



第1号様式（第3条関係）その1

産業廃棄物収集運搬業実績報告書（平成28年度）

（特別管理産業廃棄物を除く）

29 年 6 月 30 日

東京都知事 殿



【報告者】

住所 東京都足立区西伊興一丁目6番28号

氏名 東武清掃株式会社
代表取締役社長 津島 英世

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-3899-2004



運搬実績 ①東京都内(八王子市除く) ⇒ 東京都内(八王子市除く) ②東京都内(八王子市除く) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く)	ある なし	許可番号	13 - 00 - 033340
担当者氏名	新井 裕幸	担当者電話番号	03-3899-2004

産業廃棄物の収集運搬受託量

※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載				コード	種類	数量 [t/年] ※小数点以下6桁まで記載						
		t						t						
0100	燃え殻					1200	ばいじん							
0200	汚泥		2	5	5	1300	紙くず							
0300	廃油					1400	木くず				400000			
0400	廃酸					1500	繊維くず							
0500	廃アルカリ					1600	動植物性残さ							
0600	廃プラスチック類		4	0	9	1700	動物系固形不要物							
0700	ゴムくず					1800	動物のふん尿							
0800	金属くず		1	1	3	1900	動物の死体							
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		2	0		2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例 焼却灰の熔融固化物等)							
1000	鉱さい					5000	石綿含有産業廃棄物							
1100	がれき類 (建設廃材のコンクリートを含む)					合計					7	6	9	851000

注1: がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。

注2: 「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

事業者名	東武清掃株式会社	許可番号	13-00-033340
------	----------	------	--------------

産業廃棄物の種類	汚泥
コード	0200

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から5000までのうちから1つを記入してください。

※注1: 都内で積み込み又は積み卸したものが対象です。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。)その他は、都道府県単位で記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したものを) ※注1
「m」「kg」は「t」に換算
t
2:5:5 490000

[A]

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	「m」「kg」は「t」に換算	t
東京都 (八王子市を除く) ※注2	2:1:1	200000
八王子市 ※注2		
埼玉県	4:4	290000
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	2:5:5	490000

[A]

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの			最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など) (生物) (脱水) (その他)			埋立	海洋投入		
	注: 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。						
	t	t	t	t	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注2	1:0:7	120000	6:0	520000			
八王子市 ※注2							
埼玉県		5:0	860000	3:6	990000		
千葉県							
神奈川県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
合計	1:0:7	120000	5:0	860000	9:7	510000	

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
t
1:5 830000

運搬量合計 [A]+[B]
t
2:7:1 320000

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	台	車両の最大積載量の総和	t
--------	---	-------------	---

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

【記載例】 2tトラック・・・5台 5tトラック・・・2台 塵芥車(2t用)・・・2台 の場合

車両の総台数	台	車両の最大積載量の総和	t
--------	---	-------------	---

事業者名	東武清掃株式会社	許可番号	13-00-033340
------	----------	------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
コード	0600

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から5000までのうちから1つを記入してください。

※注1: 都内で積み込み又は積み卸したものが対象です。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。)その他は、都道府県単位で記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの) ※注1
「m」「kg」は「t」に換算
t
4 0 9 610000

[A]

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	「m」「kg」は「t」に換算	t
東京都 (八王子市を除く) ※注2	4 0 9 610000	
八王子市 ※注2		
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	4 0 9 610000	

[A]

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの			最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など) (破碎) () ()	埋立	海洋投入	埋立	海洋投入		
	注: 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。						
	t	t	t	t	t	t	t
東京都 (八王子市を除く) ※注2	2 1 8 180000						
八王子市 ※注2							
埼玉県							
千葉県							
神奈川県	1 9 1 430000						
茨城県							
栃木県							
群馬県							
合計	4 0 9 610000						

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
t

運搬量合計 [A]+[B]
t
4 0 9 610000

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について
車両の総台数	20 台
車両の最大積載量の総和	54 t
注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。	

【記載例】	2tトラック・・・5台	5tトラック・・・2台	塵芥車(2t用)・・・2台	の場合
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t	

事業者名	東武清掃株式会社	許可番号	13-00-033340
------	----------	------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	金属くず
コード	0800

⇒「産業廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から5000までのうちから1つを記入してください。

※注1: 都内で積み込み又は積み卸したものが対象です。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。)その他は、都道府県単位で記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの) ※注1	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの			最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		都道府県 又は 八王子市	「m ³ 」「kg」は「t」に換算	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など) (圧縮) () ()	埋立	海洋投入		
「m ³ 」「kg」は「t」に換算 t	「m ³ 」「kg」は「t」に換算 t	注: 「m ³ 」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。						
1 1 3 711000	1 1 3 711000	東京都 (八王子市を除く) ※注2	9 6 576000					
		八王子市 ※注2						
		埼玉県						
		千葉県						
		神奈川県	1 7 135000					
		茨城県						
		栃木県						
		群馬県						
		合計	1 1 3 711000					

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	t

運搬量合計 [A]+[B]	t
1 1 3 711000	

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について

車両の総台数	20 台	車両の最大積載量の総和	54 t
--------	------	-------------	------

【記載例】

2tトラック・・・5台	5tトラック・・・2台	塵芥車(2t用)・・・2台	の場合
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

事業者名	東武清掃株式会社	許可番号	13-00-033340
------	----------	------	--------------

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
コード	0900

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から5000までのうちから1つを記入してください。

※注1: 都内で積み込み又は積み卸したものが対象です。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。
(平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。)その他は、都道府県単位で記入してください。

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの) ※注1
「m ³ 」「kg」は「t」に換算
t
2:0 160000

[A]

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	「m ³ 」「kg」は「t」に換算	t
東京都 (八王子市を除く) ※注2	2:0 160000	
八王子市 ※注2		
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	2:0 16000	

[A]

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの			最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など) (破碎) () ()	埋立	海洋投入	t	t		
東京都 (八王子市を除く) ※注2	2:0 160000						
八王子市 ※注2							
埼玉県							
千葉県							
神奈川県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
合計	2:0 160000						

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
t

運搬量合計 [A]+[B]
t
2:0 160000

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について
車両の総台数	20 台
車両の最大積載量の総和	54 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

【記載例】	2tトラック・・・5台	5tトラック・・・2台	塵芥車(2t用)・・・2台	の場合
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t	

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

事業者名	東武清掃株式会社	許可番号	13-00-033340
------	----------	------	--------------

産業廃棄物の種類	木くず
コード	1400

⇒「産業廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から5000までのうちから1つを記入してください。

※注1: 都内で積み込み又は積み卸したものが対象です。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都(八王子市を除く)分と八王子市分をそれぞれ分けて記入してください。

(平成27年4月より、八王子市が中核市となったのに伴う。)その他は、都道府県単位で記入してください。

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの) ※注1	都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
			具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破碎など)				埋立	海洋投入		
			(破碎) () ()							
「m」「kg」は「t」に換算		「m」「kg」は「t」に換算	注: 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。							
t		t	t	t	t	t	t	t	t	
400000	東京都 (八王子市を除く) ※注2	400000	400000							
[A]	八王子市 ※注2									
	埼玉県									
	千葉県									
	神奈川県									
	茨城県									
	栃木県									
	群馬県									
	合計	400000	400000							

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記して下さい

[B] 自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
t

運搬量合計 [A]+[B]
t
400000

※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2tトラック・・・5台	5tトラック・・・2台	塵芥車(2t用)・・・2台	の場合	
車両の総台数	20 台	車両の最大積載量の総和	54 t	車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。